

交通安全熊本

県内の交通事故 (令和7年8月31日現在) 暫定

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	1900	28	2319
昨年	1941	36	2370
増減	-41	-8	-51

交通安全協会だより 第596号 令和7年10月号発行

(一財)熊本県交通安全協会

【発行所】熊本県交通安全活動推進センター 電話:096-233-2110

熊本県交通安全協会

検索

<https://kumamoto-ankyō.jp>

アクセス2次元コード▶



第56回交通安全子供自転車熊本県大会

6月28日(土)、益城町総合体育館・メインアリーナにおいて、「第56回交通安全子供自転車熊本県大会」を開催しました。この大会は、小学校児童を対象に、自転車競技を通じた交通事故防止を目的として、昭和42年から開催しているもので、今年は、県内小学校から10チームが参加し、学科テスト、実技テストを行いました。県大会の結果は、次のとおりです。なお、団体優勝した河原小学校Aチームに対して、熊本トヨタ自動車株式会社様から、全国大会へ向けての激励金が贈られました。



選手宣誓

交通安全子供自転車熊本県大会

優勝した河原小学校Aチーム

団体優勝 西原村立河原小学校Aチーム(大津地区)

- // 2位 西原村立河原小学校Bチーム(大津地区)
- // 3位 熊本市立砂取小学校Bチーム(熊本東地区)

個人優勝 西原村立河原小学校Aチーム 林 美琴

- // 2位 西原村立河原小学校Aチーム 後藤 寛凜
- // 3位 西原村立河原小学校Bチーム 山崎 裕太
- // 4位 西原村立河原小学校Aチーム 永野 陽葵
- // 5位 西原村立河原小学校Aチーム 島野 結菜
- // 6位 熊本市立砂取小学校Bチーム 田代 悠之

こども
自転車大会
57

第57回交通安全こども自転車全国大会



8月6日(水)、東京ビッグサイトにおいて、「第57回交通安全こども自転車全国大会」が開催され、各都道府県の代表チームが出場し、競技が行われました。本県からは、県大会優勝の西原村立河原小学校Aチーム(永野 陽葵、島野 結菜、林 美琴、後藤 寛凜)が代表として出場し、団体で12位(入賞は10位まで)の好成績でした。





運転免許センターからのお知らせ

運転免許センターでは、令和7年3月24日から、更新時講習の**WEB予約**を実施しています。運転免許センターで免許更新を希望する方は、予約をされたうえで来庁をお願いします。

※70歳以上の方(高齢者講習の対象者)は予約不要です。

※予約方法は、更新通知ハガキに記載されています。

二次元コードを
読み込んでね!

注意事項

① 受付時間の確認

講習時間と別に『**受付時間**』が設定されています。
必ず**受付時間内**に来庁して受付を済ませてください。

② パスワード忘れに注意!! (パスワード作成が必要です)

パスワードを忘れた場合、予約状況の確認や変更ができなくなります。
忘れないよう注意してください。



詳細は、熊本県警HPからご確認ください。

熊本県警 WEB予約

検索

お問合せ先▶ 熊本県警運転免許課

☎ 096-233-0110



ひのくにピカピカ運動

目的

例年、秋から冬にかけては日没が早まり、夕暮れ時から夜間・早朝にかけての交通事故が多発する傾向にあることから、広く県民に注意を喚起するとともに、特に、『**反射材の活用**』と『**前照灯の早め点灯**』等の実践を促し、交通事故防止を図ることを目的とする。

運動の重点

- ① 反射材の活用
- ② 前照灯の早め点灯と上向き点灯の励行

運動の期間

令和7年(2025年)10月15日(水)～令和8年(2026年)1月31日(土)までの間



「ひのくにピカピカ運動」 県下一斉キャンペーン

★ 令和7年(2025年)10月31日(金)

★ 前照灯一斉点灯時刻：午後5時



イラスト：山岡 誠一郎

当たり前のことを当たり前に

会社員(20代)

それはある年の9月「敬老の日」のことです。私はいつものように朝6時に家を出ました。

次の日が休日となり、その日は早く帰宅できる予定でしたが、急に欠員が生じたため、午後8時頃まで仕事をして、それから帰宅に向かいました。

祝日ということで道路はいつもより空いていました。そのため疲れと安心感から注意力が欠けてしまい、漫然と前車に追従する形で走行していました。

会社を出て40分くらい走ると、右折レーンのある片側四車線の交差点に差し掛かりました。交差点を無理に通過しようと加速すると、前方に右折を始める車が見えました。

私は危険を感じ、急ブレーキをかけたのですが、時速100キロメートルは出っていたため、間に合わず、右折車両の側面に衝突してしまいました。

「ドーン」という大きな衝突音と激しい衝撃があり、相手の車両は衝突地点から40メートルほど飛ばされ、私の車も3回転半してから、電柱にぶつかって止まりました。

事故直後、すぐ周りにいた人達が119番通報してくれたようで、間もなく到着した救急隊に被害者と私は救護されましたが、被害者の救護にあたった救急隊の方が「二人とも意識がない」と叫んでいたため、大変な事故を起こしたと思いました。

その後、被害者の方2人が先に病院に運ばれ、私はほぼ無傷でしたが、救急隊の方が「大きな事故だから念のため」と言いつて、病院に搬送してくださり検査を受けました。

病院で検査を受けていると、「被害者の方2人が亡くなられた」と医師と看護師が話しているのが聞こえてきました。

私は、その言葉を信じるのができず、「助かってほしい」という気持ちしかありませんでした。しかし、私の願いもむなしく、翌朝のテレビニュースで被害者の方お2人が亡くなったことを知り、頭が真っ白になりました。

警察を通じて、御遺族に謝罪をしたいとお

贖いの日々

第58集

交通事故の悲劇を繰り返さないために
あがな

願いしましたが、「今会って、あなたに何をするかわからない」と言いつて断られました。

その後も、保険会社や弁護士を通じて謝罪したいとお願いをしました。すべて断られました。

私は、事件の翌日から自分の犯した罪の大きさにショックを受け、部屋から出ることができませんでした。

本来ならば御遺族のもとに駆け付け、土下座して謝罪するべきところですが、何もできませんでした。

被害者のお2人は定年を過ぎ、第二の人生を楽しむため、あれこれと計画を立てていたようです。また、御遺族も被害者と過ごす日々を楽しみにしていたと思います。

私の不注意により、一瞬にして被害者の未来とご家族の楽しい団欒の場を奪ってしまいました。裁判では、過失運転致死罪により、禁固2年4ヶ月の実刑判決を受けました。

私は車を運転することが日常生活の一部となり、しだいに運転に対する緊張感が薄れていくように思います。

そのため、漫然とした運転となり、右折車に対する注意が欠けていました。

運転に必要な「交通ルールを守る」という認識に欠けていたことが、今回の事件を招いた最大の原因です。そのため被害者お2人の尊い命を奪ってしまいました。

私は現在受刑生活の中で自分と向き合い、自分を良い方向に変えていくため反省の日々を過ごしています。そして、今後は御遺族の心痛や悲しみ、やり場のない憤りを理解するよう努めていきます。

そして、何が償いなのかを考え、一生を掛けて謝罪と償いを続けて行きたいと思っています。

今の私には何が「償い」なのか、まだ十分理解できていませんが、「当たり前のことを当たり前に行う」ことで、私の誠意が御遺族に伝わればと思っています。

最後に大事件を起こした私が、皆さんに言える立場ではありませんが、読者の皆さんには「ハンドルを握ったら緊張感を持って、慎重な運転をお願いしたい」と思います。

この文章は、交通事故の加害者として交通刑務所で反省と悔悟の日々を送ることになった受刑者の手記です。車は、私たちの日常生活に欠かせない便利な物ですが、わずかな不注意、油断、慢心が取り返しのつかない結果を招きます。

これからの時期、夕暮れ時間が早くなり交通事故が多発する傾向にあることから、車を運転される方は、「ハンドルを握る責任の重さ」を再認識され、他者への思いやりを持ったゆとりある運転に心掛けてください。

荒尾



荒尾市民プール前において、横断歩行者の保護誘導とのぼり旗等を使用した通行車両に対する交通安全の呼びかけを実施

小国



小国郷交通安全グラウンドゴルフ大会にて、酒酔いゴーグルを使用した飲酒状態の疑似体験を実施

阿蘇



阿蘇市東黒川老人会において、交通事故発生状況や電話でお金詐欺などの交通安全防犯教室を実施

阿蘇南部



飲酒の機会が増えるお盆の時期に、飲食店で飲酒運転防止を呼びかけるキャンペーンを実施

御船



益城町での死亡事故を受け、再発防止を図るため、事故発生時間帯に合わせ、ハンドプレート等を使って交通安全の呼びかけを実施

山都



山都町清和基幹集落センターにおいて、俊敏性測定器を体験する高齢者の交通事故防止の講習会を開催

八代



千丁小学校体育館において、千丁町の交通指導員が信号機のある交差点を作り、同校の生徒に正しい横断歩道の渡り方を指導

芦北



芦北警察署管内の交通関係団体等18組織が、事前に、秋の全国交通安全運動期間中に行う安全活動を協議

人吉



街頭交通指導の基本を学ぶため、パトロール実施者講習及び交通指導員研修を実施

多良木



多良木警察署において、地元の園児とサプライズ登場したくまモンにより、交通安全を祈願した七夕飾りを実施

各地区の交通安全協会は、会員の皆様のご協力で地域における様々な交通安全活動を行っています。納めていただいた会費(年間500円)は、あなたの街の様々な交通安全活動に使われ、大切な命を守っています。

また、会員の皆様には、九州・沖縄4,000店でご利用いただける、交通安全協会協賛店のお得なサービスを行っております。

詳しくは、皆様がお住いのそれぞれの交通安全協会までお尋ねください。



原付バイク運転者の安全意識と運転技能の向上を図り、交通事故を防止しようとするものです。

2025年 原付バイク 安全運転 スキルアップ講習会!

令和7年10月19日(日) 10:00~14:00(雨天決行)

- 熊本県運転免許センター試験コース
- 参加費無料! 昼食(弁当)付



交通機動隊による模範走行もあります!



▲ 専用二次元コード

参加者募集
10月10日金まで



お問合せ

熊本県交通安全協会 安全運転学校

TEL:096-233-2116

菊池郡菊陽町辛川2655 運転免許センター1F

FAX:096-233-2115